

研修プログラム概要

研修期間	2	年間
研修病院（代表病院）	徳山中央病院	
研修協力病院（パートナー病院）	下関医療センター	
研修協力薬局（パートナー薬局）	代々木薬局、神女薬局	

区分	研修項目 【ガイドライン推奨期間】	研修期間	研修時期	研修施設	研修のポイント・特色
必修	(1) 調剤業務 【3ヶ月程度】	全期間	1年目(4-9月) 2年目	徳山中央病院	・ 基本的な調剤・鑑査、疑義照会手技の確立、製剤、注射薬調剤 ・ 散剤・水剤・軟膏の混合調製手技の習得
必修	(2) 医薬品の供給と管理 【2週間以上】	随時	1年目、2年目	徳山中央病院	・ 適正在庫に基づいた医薬品の発注 ・ 麻薬、向精神薬、毒薬等の管理実務 ・ 院内他部署の医薬品管理
必修	(3) 医薬品情報管理(DI) 【2週間～1ヶ月】	2週間	2年目(随時)	徳山中央病院	・ DI専従研修、質疑応答の実践 ・ 医薬品情報要約(DIニュース等)を作成
必修	(4) 病棟業務 (薬剤管理指導) 【6ヶ月程度】	20ヶ月	1年目(7月-3月) 2年目	徳山中央病院、下関医療センター	・ 内科系・外科系をそれぞれ2週間ずつローテーション ・ 2月-担当病棟を継続的に ・ JCHOグループ病院での研修
必修	(5) 在宅訪問 【1ヶ月程度】	2週間	1年目(7月-3月) 2年目(4月-7月)	徳山中央病院(訪問看護、地域連携室) 代々木薬局、神女薬局	・ 居宅療養管理指導への同行、多職種連携の実践 ・ 訪問看護に同行し、退院後の流れを学ぶ ・ 連携する「代々木薬局、神女薬局」にて実習
必修	(6) 医療安全 【全期間】	全期間	通年	徳山中央病院	・ インシデントレポート作成 ・ インシデントレポート分析
必修	(7) 感染制御 【全期間】	全期間	通年	徳山中央病院	・ ICTラウンド同行、抗菌薬使用届出の確認 ・ 標準予防策(手指衛生等)の実践
必修	(8) 地域連携 【全期間】	全期間	通年	徳山中央病院(訪問看護、地域連携室) 代々木薬局、神女薬局	・ 薬剤管理サマリー作成 ・ 地域連携室との連携、退院支援カンファランスへ同行
必修	(9) 無菌調製 【2週間】	通算3ヶ月	1年目(5月-3月) 2年目	徳山中央病院	・ 高カロリー輸液、抗がん剤の無菌調製手技 ・ 閉鎖式接続器具の適正使用指導
必修	(10) がん化学療法 【1ヶ月】	通算12ヶ月	1年目(7月-3月) 2年目	徳山中央病院	・ レジメンチェック、投与スケジュールの把握、支持療法の提案 ・ 外来化学療法室での実践
選択	(11) TDM	随時	1年目、2年目	徳山中央病院	・ 抗菌薬等の解析、投与設計レポート作成 ・ 解析ソフトの運用管理
選択	(12) 専門領域 (ICU・小児・産婦人科 ・精神科の薬物治療等)	随時	1年目(3月～)	徳山中央病院、下関医療センター	・ がん、感染、NST、褥瘡など特定領域 ・ JCHOグループ病院での研修(治験、脳神経外科など)
選択	(13) その他		1年目、2年目	徳山中央病院	・ 月1回の症例報告、プレアボイド報告等提出 ・ JCHOポリバレンタファーマシスト育成症例検討会

補足事項 研修生の所属施設により研修時期は異なります。病院間連携研修としてJCHO下関医療センターで実施予定です(3週間)。
特定の部門を長期間継続して担当するのではなく、1週間の中で病棟業務や中央業務、チーム医療などシフト制で担当しています。